

校種
中・高・特中・特高
受験番号

③ 中学校・高等学校 国語 解答例



6点	4点	4点	5点	4点	3点×3	4点	1点×4
(八)	(七)	(六)		(五)	(四)	(三)	(二)
<p>(例) 仕切は、ヨーロッパでは公私の分離や空間に与えられた機能性を振り分ける装置となるが、日本では、内と外を強固に分離せず、仕切の向こう側の存在の気配を気付かせるものであり、仕切の向こう側で起こっているのが都合の悪い事態である場合、仕切のこちら側は、それを聞かなかつたこと、見なかつたこととして、暗黙の了解を前提とした人間関係のあり方を反映するもの。</p>	<p>祭 事 や 神 事 に 関 わ る 特 別 な 領 域</p>	<p>人 と 公 的 な 空 間 と を 強 固 に 分 離 し な い こ と 。</p>	<p>集 団 や あ る 村 の 外 の 場 合 も あ る こ と か ら 、 個</p>	<p>(例) 家庭内で明確に公私を分離する間取りを日本に取り入れることで、社会は契約によって成り立ち、人々はその契約を主体の許す範囲において守る義務を負い、その結果として誰にも従属・支配されない個人の権利が守られるという社会意識を持たせようとしたから。</p>	<p>(例) 公共空間と私的空間を物理的に仕切ることによって、多数の人間と個人の間を切り分けたり、家族に対して個人を分離したりして、その結果、人間関係を意識化させること。</p>	A	<p>サ行変格活用の動詞「する」の連用形と、接続助詞「て」と、ラ行上一段活用の動詞「みる」の仮定形と、接続助詞「ば」</p>
						④	
						B	②
						ア	廃止
						C	③
						キ	敷居(闕)

校種
中・高・特中・特高
受験番号

③ 中学校・高等学校 国語 解答例



1点×2	1点×2	3点	完解1点	3点	3点	6点
(一)	(二)	(三)	(四)	(五)		(六)
あ	い	(例) 身分の下の者が身分や程度に応じて時勢に乗って得意顔をしていること。	作品名 方丈記  ----- 作者名 鴨長明	①	②	(例) 作者は、地位や身分、容姿、心、教養を願わしいこととして挙げている。その中で、地位や身分、容姿は生まれつきのものでどうにもならないが、心や教養は学問によってさらに賢いものに高めていくことができると考えているため、学問などによって心や教養を高め、人の手本になるようにしていくことが重要であると考えている。
みかど	(例) 恐れ多い			(例) 「なん」を、他への願望を表す終助詞だととらえた。	(例) 望ましいところもきつとあるであろう	
う	き					
とねり	(例) 文字。筆跡。					

校種
中・高・特中・特高
受験番号

③ 中学校・高等学校 国語 解答例



	1点×2	1点×3	3点	3点	3点	6点
(一)	a	(例) 生まれつき。人柄。性質。	(二)	b	いやしくも	(六)
	c	(例) 天下。世界。国中。		d	と	
			(三)	e	べけん(や)	
			(四)			
			(五)			

(例) 魯の国では、楽正子に、政治を行わせようとした。

(例) 楽正子は、しつかりとした考えを持ち実行するのではなく、知恵や分別があるのでもなく、さらに見聞や知識があるわけではないから。

(例) 天下。世界。国中。

(例) 天下。世界。国中。

(例) 魯の国では、楽正子に、政治を行わせようとした。

(例) 楽正子は、しつかりとした考えを持ち実行するのではなく、知恵や分別があるのでもなく、さらに見聞や知識があるわけではないから。

好<sup>レ</sup>善<sup>ニ</sup>優<sup>ニ</sup>於<sup>一</sup>天下

(例) 《孟子の主張》

善いことが好きならば

天下の人々が千里もある道を遠いと思わずにやって来て、喜んで善いことをすすめてくれる。

⇔

善いことが好きではないならば

他人の善言をよるこばないため、賢者を千里も遠くへ隔てて近づかないようにしてしまい、讒言する者や、おべっかをする者や、口先だけうまいことを言う者ばかりがやって来る。

←

国を治めるためには善いことを好み、多くの人たちのもっている優れた知恵を聞くことが必要である。

③ 中学校・高等学校 国 語 解答例

四

(中学校受験者のみ解答すること)

2点×5

(一)	
d	a
う	け
e	b
き	さ
	c
	そ

4点

(二)	
①	②
<p>(例) 「文章の構成や論理の展開、表現の効果について考える」際の留意点は、一つの文章を読むだけでなく、複数の文章を比較しながら読むとともに、比較する際には、注目する部分を絞り込んだ上で、それらの特徴が文章全体の特徴にどのように関わっているのかを考えることである。</p>	<p>(例) 「引用して解説する」とは、例えば、文章を読んで理解した書き手の考えや登場人物の設定の仕方について、その根拠となる部分を本文から引用して説明することである。表現の効果について考えたことを説明したり文章にまとめたりする事が考えられる。なお、引用する際には、引用箇所をかぎでくくること、出典を明示すること、引用部分を適切な量とすることなどについて確認することが必要である。</p>

6点

(二)	
①	②
<p>(例) 「文章の構成や論理の展開、表現の効果について考える」際の留意点は、一つの文章を読むだけでなく、複数の文章を比較しながら読むとともに、比較する際には、注目する部分を絞り込んだ上で、それらの特徴が文章全体の特徴にどのように関わっているのかを考えることである。</p>	<p>(例) 「引用して解説する」とは、例えば、文章を読んで理解した書き手の考えや登場人物の設定の仕方について、その根拠となる部分を本文から引用して説明することである。表現の効果について考えたことを説明したり文章にまとめたりする事が考えられる。なお、引用する際には、引用箇所をかぎでくくること、出典を明示すること、引用部分を適切な量とすることなどについて確認することが必要である。</p>

校種	中・高・特中・特高	受験番号
----	-----------	------

③ 中学校・高等学校 国語 解答例

五

(高等学校受験者のみ解答すること)

2点×5	(一)	
	d	a
	あ	き
	e	b
	い	え
4点	(二)	
	(例)学校図書館を地域の住民に開放する際、必要となる利用案内を書く活動。	
6点	(三)	
	(例)報告書や説明資料は実社会と密接に関わるものとなることが望ましく、調べたことを単純に羅列するだけでは不十分であり、思考過程を経て導き出された考察が含まれている必要があることに留意させる。	